

【廿日市野村病院】肝炎検診普及啓発活動について（ご案内）

肝炎ウイルスは、感染しても自覚症状に乏しいことから、感染に気づきにくく、適切な治療を行わないまま放置すると慢性化し、肝硬変や肝がんといった、より重篤な病態に進行するおそれがあります。

少なくとも一生に1回は、肝炎ウイルス検査（B型肝炎・C型肝炎）を受ける必要があると考えられており、肝炎ウイルスに感染しているかどうかは、血液検査で判断します。

廿日市野村病院スタッフは、多くの方へ肝炎検診の大切さを知っていただき、肝がん予防のために、早期発見、早期治療へつなげたいという強い思いがあります。

そこで、2025年8月を「肝炎検診啓発月間」として、外来にポスター等を掲示し、皆様にご案内をしています。この機会に「肝炎のことや検査のこと」を知っていただけたら幸いです。

※ 当院は肝炎検診の指定医療機関として登録しており、広島市、廿日市市、大竹市へお住まいの方で、検査を受けたことがない方は無料で検査を受けることができます。



広島市、廿日市市、大竹市にお住まいの方で

- 今までに肝炎ウイルス検査を受けたことがない方
- 今後、肝炎ウイルス検査を受ける機会のない方

この機会にぜひ検査をお受けください！

【お問い合わせ連絡先】廿日市野村病院：0829-38-2111



肝炎検診 啓発活動バッジ

医療法人みやうち 廿日市野村病院
副院長 外来医長 福原 啓子